今月の納粉

國民健康保険料(第1期分)

定 資 産 稅 (第1期分)

and and and

市役所庁舍建設

(第1期の納斯限までに年税額を

60 H

100円

|40円

300円

各期の税額 納期前に 納税者に交 係る月数 される報奨

3ヵ月

7ヵ月

15ヵ月

崀

2,000H

2,000円

2,000円

2,000円

8 000円

主体工事はじまる

降雪期間-特休止していた市役所庁舎建設工事は、

がおそかったため若下遅れていますが、

司庁舎は鉄筋コンクリート四階建延約四千八百平方 - 月いっぱいまでに王事を終わる予定です。

138 No.

43.

4

毎月 15日 発行所 十日町市役所 定価一部 5円 発行 (昭和32年6月5日第3種郵便物認可)

市のよ

11.44 km² 23,816 26,210 50,026 面 男 女 計 10, 384 世帯数 (住民基本合帳人口)

投資的市

事業に三十五%

りました。 可決、十八日間の全日程を終わ **固定例市議会は、二十五日の本** 会議で四十三年度予算案などを 今議会で上程可決された。 昭 昭和四十三年度十日町市第一

和四十三年度一般会計当初予算

性質別分析表

総 予算額 の三十五・六% で 前 は昨年度に比べ約一億五千万円 総務養二億八千四百九十万一千 年を三・六%上回っていますが 事 葉にふり 向けられた 予算 は になりました。 増の十一億九百万円の大型予算 主なものはつぎのとおりです。 門(継続事業第二年目の市役 一般会計では、才出は投資的

> . 199 736

15

衛生費 六千百九 十二 方四 千円 民生費一億五千七百六万七千円 下条地区簡易水道施設補助金 所庁舎建設事業一億三千六百 (予備貯漑槽八百三十万円。

農林水産業費七千二百二十八万 微工费五千五百四 十九万八千円 二百七十二万円) 八日運輸大臣から正式認可があ 数が集り、喜びの起工式が行わ れます。同線は信越本線直江津 り二十日南魚六日町で関係者多

四千円

(六日町~十日町)が去月二十 北越北線建設計画第一期工事 北越北線第 +

H

(=

起 工

大

駅と上越線六日町駅とを結ぶ延 す。工事は六日町を起点として た第一期工事は六日町~十日町 をつなぐ短路線としての使命を 長七十四ぎで、関東と北陸地方 もっていますが、今回認可され 間約十六ぎで、地元民多年の夢 をよ りやく 実現した と思 いま

教育費 一億 九千五 万十三 千円 消防費五千十三万四千円 スキー楊用地買収二百五十万 (下条小改築二千四百万円、

円 IJ

災害復旧費千八百六十七万六千

線に入るというものです。 らに約十六のずい道を出て飯山 倉信号所津池を経て十四さでさ 約四きで赤倉ずい道に入り、

昭和四十三年度一般会計当初予算

総額十一

億九百万円を可決

の月割課税廃止

赤 請と苗木の注文 秋植造林補助

申

村杉温泉、安田局。

▼ダイヤル市外通齢になった

え ボ ラ ト

苗木は市役所に注文される場合 事連絡員に出してください。 枚毎に記入し五月八日までに幕 がありますので造林地一カ所 松)の注文を受付けています。 林補助申請と、進林用苗木(杉

助も行なう予定です。

は農事連絡員に申し込みねがい

中 林教育長

五月二日 成人期の心理につい 四月二十五日 成人期の健康管 四月二十日 成人の権利と義務

理について

五月九日 成人の心得について

合唱教室(夜七時三十分~九

時三十分まで)

市教育長中林久平氏は去月三

| 校統合や、教育施設の整備など 活三十四年,昭和三十八年南中 学校長から市教育長に就任、学 中林 氏 は新 潟師範卒 教員生

報奨金交付制度の

利 用

での功績に対して九日付正五位 に尽力されました。 なお国では故中林氏の教育界

お申し出ください。 前納される方は組合長にその旨

を決めました。 熟五等双光旭日章をおくること

市 役所人事

車「ゆうあい号」がつぎの日程

日赤血液センターの移動採血

ご協力を

献血につい

て

四月一日付

医举管理委員会事務局長 環垣 庶務課長 桑原一郎(会計課長) 正秋(六箇出張所主任)

会對縣長 中町由姓(市長室長 市長室養補佐 本田飲二郎(市 衛生課長補佐 山田又重(稅務 長室秘書係長) 陳市民税係長)

水道縣長輔佐 佐藤勝己 《建設》 ところ 時三十分

放送日 五月十六日(木) 入場方法 入場希望者は往復は 分から八時まで全国放送 ラジオ第一放送午後七時三十 利用運動推進協聯会 十日町市くちしに生かす放送 催 NHK新潟放送局 土橋啓二 東京放送合唱団 東京放送實絃楽団 市民体育館 鏡五

市長電秘書係長 近藤哲雄(市

(終都市計画係長) 長室企画係長)

税務縣 市民税 係長 徳 永成 太

期工事認可

ますので、この制度をご利用く 例による前納報奨金が交付され に納付されますと、別表の計算 記載された各期別の概金を一時 いておりますが、納税通知書に を各納期ごとに納付していただ 県市民税等(特別徴収を除く) 昭和四十三年 暖固定實産稅.

参ください* **察される場合は、印かんをご持** ださい

なお納税組合員で 2,000円×3カ月×⁻¹00 100

力をお願いいたします。 所衛生課まで申し込んでくださ で来市しますので、嶽血のご協 **献血を希望される方は、市役**

二十四日 午前九時~午後四時 二十三日 午前十一時~午後五 関汚職物株式会社女子寮前 **時**十日町郵便局

・時に納付した場合)

明

説

挙の標語募集 参議院議員選

募集》切 四月二十日 金 一等一人 二万円 紙 官製はがき 一枚一句 二等三人 各一万円 一人二枚まで

三月下旬からつぎのとおり助 話の相手局 増えた即時通 三等五人名三千円 稅務縣固定資産稅係長 村山公

(我務課稅政係)

税務課評価係長 山内文二(税 会計課出納係長 涌井博〈会計 六倍 出張所主任 街山利雄 (最 凞主事) 林猴農壤土木係) 務課就政係)

11に新潟放送局「花のパレー でください。申し込み多数の ドー公開録音係あて申し込ん

でに新潟市弁天町一の四四× がきで四月二十五日(金)ま

定 資産

蟖 g_{ij} 納

第1期

第2期

炼3 期

無4期

時通話ができることになりまし

加茂、羽生田、亰ヶ瀬、

水原

▼一〇三番申込局

建設限都市計画係長 真霜啓一

(水道髁工務係)

期限

7.31

9.30

11.30

43. 4.30

付自転車など

は廃止されました。なお陸運事 いては四月一日以後購入、廃車 をしておりましたが、この制度 した場合、月鸜課税、月割還付 転車及び農耕作業用自動事につ 軽自動車税のうち原動機付自

枡所取扱いのものについては現 市税の前納に対する

申請有は最事連絡員宅に用紙 市では昭和四十三年度秋億遣

> 今町局(〇二五八六六) 見附局市外局番(〇二五八六二)

十日町電報電話局

成人数室(夜七時~九時まで)

について

公民館行事

防止事業(段切巾二百パ)の補 なお本年度から小規模なだれ

十日慢性じん炎のため、長岡日 赤病院で死去されました。五十

四月十八・二十五日 うたの練習

料理数室(午後一時~四時ま

四月二十日、上手なてんぷらの

揚げ方 J

服のつくり方 更生の生地で型紙を使った子供 随手芸教室(午後一時~五時ま S 会費 百五十円

変裁縫の用具 ●着古しの服生地を持参 用意するもの 五月にもう一度おこないます。

『NHK花のパレ ― ド』 公開録音

出演者 日野てる子、黛ジェン خ き 五月七日 (火)午後六

山本リンダ、美川憲一、 鄮

- 306

け地主のところに持っていくと

改正借地借家法

6

法十二条一項)

ところで、増額の請求がされ

へ解

説

ることになっております(借地 または借貸の増額の請求ができ 地主、賃貸人のほうから 地代 の地価が高くなった場合には、 場合はどう変ったのですか

公租公課があがったり、付近 地代、倍重増減請求のあった

めぐって紛争になるわけです。 いますと、適正額はいくらかを

「それは高過ぎる」といって争 ところが、借地人のほうで

です。

収去土地明度の訴訟になるわけ

百円が相当だといってその額だ

ってしまいます。

決まるまでの脳相当の期間がた

払っておけばよい。その代わり するまで自分の相当と思う額を は増額を正当とする裁判が確定 請求があった場合、当事者間で

その裁判が確定した場合は、借

炮人は既に支払った額で不足で

と認定するわけですが、それが

裁判所では適正額はいくらか

協議が整わないときは、借地人

そして借地人のはうで、千三

観まで地代があがるということ が充たされていれば当然に適圧 主が意思表示をした場合、要件 たから二千円に増額する」と貸 た場合に「付近の地代があがっ ります。例えば地代千円であっ 適正額まで増額されたことにな ますと、その意思表示によって

だといって契約を解除し、建物

すると地主のほから質料不払

るのです。

それで今回の改正では、埼額

項)。

(十日町地区間停協会)

不当をとらえて債務不履行だと たと決まっても、その間の質料

そこで千六百円が適正な賃料

返しなさい。ということにして

年一割の利息をつけて借地人に 受取っていたときは、超過額に し、地主のほうで超過した額を 利息をつけて支払いなさい。も

して契約解除を主張して争われ

関係の明確化をはかったのです 題が起きないようにして、法律 債務不履行による契約解除の間

(情地法第十二条第二項、第三

ことになるわけです。 かたがないから供託するという 地主のほうでは受取らない。し たします。

締切りは三十日まで 旭ヶ丘分譲住宅申込み

2

くため募集についてのご案内を で延期されましたのでお知らせ 申込みのかたにもご理解いただ 概要はご存知と思いますが新規 となっていましたが、三十日ま 分譲住宅募集は今月二十日期限 は、住宅公社の説明会等でその します。すでに申込み希望者に 県住宅供給公社の中条旭ヶ丘 八字 延べ五十九・五平方所(約十 ア当り建設面積 木造二階建 极 階 トブロック積み物干鉄柱、垣 (約六十坪) 土留メコンクリ

四 台。ガス風呂釜付

医复数计断声 更数约一〇三字 戸当り敷地 二〇〇平万景 **岩旭ヶ丘団地**

医腹敷地、約三一、〇二〇平方 重股場所 飯山緑魚沼中条駅裏 段 電灯、ステン製流し、コンロ

Ė

1.620

го° Ŋν

地(約三百坪) 支線四局、側譯兼排水路、緑 囲 幹線道路巾員六次、

大体の分線価格 (1)分腺価格 (四十四年九月竣 月竣工十戸。

公庫配資 約百二十一万円 Ť 頭 金 約百五十三万五千円 (一年半積立)

備 電気、ガス 水道

六畳、四、五畳の二間

昼路間

玄関、台所兼食堂 浴 室、便所、沈匝所、六

資金内訳 工分) 約三百九万円 23分額価格 (四十五年九月竣 (四十五年九月竣工

頭 金 約百八十万円(三年

募集产数 昭和四十四年九月竣 工 五十戸。昭和四十五年九

ください。

なお詳細は市長室におたずね 万円で月九千四百二十一円

へ 金

小杉、二瓶さん

資金內駅 《四十四年九月竣工 工分) 約二百七十四万五千円 員としてつぎの西氏に、感謝状 と配念品を贈り功績をたたえま 市ではこのほど優良統計調査 に感謝状

優良統計調查員

計調査員として各種統計調査に 協力たされもの。 両人とも昭和三十五年以来統

二瓶膏一(四日町)

小杉広作 (袋町)

融雪期に多いナダレや地すべり

山菜とりなど充分ご注意を

本格的な融響期を迎えて県内 ■ナダレ危険箇所はつとめて見 廻わり災害発生の場合は早めに

注意しましよう。 ヒイから守るためつぎのことに ら各所で崩土現象が起きていま す。市内でも最近下条上新引地 すので これらによる災害のギ 内の土砂くずれや、小規模なが 地すべりな どが 頻発し ていま 各地で謂とけによる土砂崩れや

and the control of th 想されますから子供を用原で遊 ■■とけたよる河川の増水が予 なるべくさけるように。 と思われる場所での山菜とりは ●地すべり地帯にもち輸、危険 進絡すること。 ばせないよう。

π 報 չ

19484

2 12

2,337

設備改善資金をご利用ください

あるときは、不足額に年一割の

- 日歩2銭2厘で2カ年間貸付
- 月15日 申込みメ切

ことは市商工課、商工会議所へ

三千万円が灰

昨年の火災損害

公庫融資の償還方法 利息年利 公庫融資 約百二十九万円

での火災発生状況をみますと総 件数四十件で前年より九件多く 起きやすい季節です。昨年市内 春先は空気も乾燥して火災の

透四十四年九月の分 百二十 五分五厘 十八年元利均等價

ガ円で月八千八百三十六円

なっておりこのうち建物二十七

賞作品を紹介しました。 るため作文を募集しましたが会 防後援会では市内小、中学校生 徒児童から防火思想普及をはか 万円にのぼりました。昨年市消 で損害額はおよそ二千九百五十 仁、山林原野九件。その他五件

リッカーミシンの 賞>

古言明小三年一組

飯

ち火がボーとでてきたのでぼく るよーとさけんだらおかあさん は下にかけおり、おかあさんに ていました。そのうちにまどか だなあ)と思いながらずっと見 けむりがでていたので、(へん このリッカーミシンのまどから をあけて見たら、前の家の右よ いにのぼっておもてがわのまど いました。はなしてから、にか にかけむりくさいのでぼくは、 かいだんをのぼるりちゅう、な ゅうおかあさんとあいました。 た。おべんじょからかえるとち べん じょに 行くの でおきまし 「なにかけむりくさいよ」とい 「あれ」といっておかあさんに 「リッカーミシンから火がでて ぼくは、よる十二時ごろ、お ました。 にかいにねていたリッ てはしっていきました。ぼくは な声でなにかをガンガンならし つりました。 おとうさんはった ンともやして、にかいにもえう 火は、前のあたんの戸をパンパ とさけびました。まどから出た も「しってるよ、たいへんだ」 をおろしてその上へとびおりま んが、にかいのまどからふとん カーのおかあさんと、おとうさ すというので、外にとび出てい んわをかけろ」といって火をけ した。とびおりたと思ったら、 が、一火事だ、火事だ」と大き きました。だれかしら ない人 れかはやくしょうほうしよにで (どこへにげようかな) と考え

かじ 尃 実 ないで、こどもたちも火あそび なあ。おとなのことばかりいわ 火が出たんだろう」といいまし をごみばこにすてて、そこから じになったかおかあさんにきい ちってねようとしてもなかなか た。ほくは、《火事ってこわい て見たら、「たばこのすいがら ねむれませんので、どうしてか おばあさんにふとんをしいても 思いました。下へおりてから、 は(やっぱり下でねよう。)と かいにいこうとしましたがほく

< 金 賞∨</p>

去年の火事 の思 C

富 沢 留 美 于

るとき、ながしの方でこげくさ りテレビを見ました。ガスのこ ので行くとテレビ番組がはじま てざしきにちょっと用ができた それにちょうど午後の一時ごろ たんだい、すっけたまげた顔し おばあさんは、びっくりしてお リバケッに火がついていました いでながしに行ってみると、ポ いにおいがしてきました。いそ あまりおもしろいのでつい見て っていました。それでちょっぴ さかなをやいていました。そし でした。おばあさんが、ガスで おどろいて、ことばも出ません て。一おばあさんは、あんまり かあさんをよびました。一なし いたのだそうです。そうしてい とも一気になっていましたが、 きょ年の六月ごろのことです ました。おとうさんが、ホース くながしに行ってみると、ガス た。和久がまだもえていないか で水をあちこちかけました。そ るおとうさんをよびに行ってき た。そして、おどろいて畑にい の上にかぶせました。わたしと くざふとんもってきてくんねか ました。おどろいて「は、はや の火がばけつにもえうつってい でした。おかあさんが、さっそ した。するとやっときえまし をもってきて火の上にかぶせま ん。おとうさんが大きなふとん した。 でも 火は まだ きえませ れに兄の和久もきて水をかけま るのかと思って 見に 行きまし 姉の千夜子は、なにさわいでい んは、いそいでもってきてガス い。一といいました。おはあさ

がうろうろしているとおばさん した。すごい人です。ぼくたち おみせに出てみてびっくりしま しめてしたにかけおりました。 りがはいってきたので、まどを どちらかの人が、きぜつをしま が「ひろみたち学校のどうぐを した。ぼくはぼくの家にもけむ

いもえかたです。きえてからに とめました。しかしとてもひど の人のおかげで火はやっとけし うほうのおじさんや、きんじょ づけていましたが、やがてしょ した。火は四十分ぐろいもえつ ならしてしょうぼうしやがきま やがて、ウーウーとサイレンを 持ってきな」とどなりました。 とだなももえました。 のとだなに入っているものも、 戸はもえていました。そのよこ 一夜子が水をかけることにしま 主りました。ガスのよこにある ていました。そしてやっとおさ た。和久のかわりに、こんどは 足にガラスが入ってしまいまし ってガラスがとびちって和久の とき、もえたガラスに水があた と思っていろいろ見ると、えん した。おとうさんは、ガスをみ ホースで水をかけました。その いこうとしていました。それで とつにつたってにかいまで火が

おっかねめしたのははじめてだ お茶をのみながら、「あっけの ました。みんなじろにすわって あさんは、おばあさんに一こし こしをおろしていました。おか しんたくからようやくかえって ったね」といいました。 がぬけたじゅねかい。一といい さんは、青白い顔をしてじろに スをひろっていました。おばあ きました。おかあさんは、ガラ みんなおわってからわたしが

あわないように小さなしょうかてきました"そしてあんなめに 戸だなや戸を川にながして行っ でした。火じのあった日の夜は しいめにあったことははじめて きを、買ってきてながしにおき **あまりみんながねむれなかった** ました。わたしはあんなおそろ つぎの日おとうさんがもえた

をしないようにしよう。)と思

用しないようグ 農地は無断で転

可が必要です。 ※敷地にする場合は県知事の許 **諭嫠地(田、畑)を住宅及び工** したが、このような場合はもち しようとする傾向がふえてきま 最近生産力の低い土地に植林

で、気軽にお出で下さい。 でくわしくご指導いたしますの 許可の手続きは、最業委員会

事にご協力を ケーブル埋設工

のため四月から十一月まで市内

電話局ではケーブラ埔股工事

力をお願いいたします(電話局) 各所で道路にケーブル埋設工事 を実施します。市民の皆さご協